

～地域コミュニティの活性化・タワーマンションの良好なマンション維持管理支援施策に向けて～

現状と課題

●新宿区では、区民の約8割がマンションなどの共同住宅に居住しています。こうした中、近年では、20階建以上のタワーマンションが増え、今後も増えることが見込まれます。

●現在、区内にあるタワーマンションは42棟ですが、1棟で100戸を超えるものも多く、約1万世帯の方々が生活しています。タワーマンション特有の課題として、コミュニティ形成の難しさやマンション防災対策への不安などがあげられています。



●区は、近隣の町会・自治会等との連携や管理組合における建物の良好な維持管理に向けた支援施策等を検討するうえで、実態を明らかにする必要があることから、「タワーマンション実態調査」を実施します。

交流の希薄化



マンション
防災

タワーマンションアンケート調査等の実施



地域コミュニティ活性化のための効果的な施策及びマンションの適正な管理に係る施策の実施に繋げていくため、タワーマンション居住者、管理組合及び地元町会・自治会に対するアンケート調査・インタビューを実施し、コミュニティに関する居住者の意識や要望、管理組合の活動等の実態を把握します。



【スケジュール】

- 11月 各団体・居住者にアンケート及びインタビューを実施
- 12月 中間集計
- 3月 報告書作成